



平成20年4月15日

各位

会社名 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社
 代表者名 執行役社長 小野 功
 (コード番号: 9694 東証第一部)
 問合せ先 CSR本部 広報IR部長 河内 延泰
 電話番号 03 5780 6447

当社の親会社 株式会社日立製作所
 代表者名 執行役社長 古川 一夫
 (コード番号: 6501 東証一部・大証一部・名証一部・福証・札証)

平成20年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年10月29日の中間決算発表時に公表した平成20年3月期(平成19年4月1日から平成20年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成19年10月29日発表)	169,000	12,300	10,600	2,600	41.41
今回修正予想(B)	171,000	14,300	13,300	4,100	65.30
増減額(B-A)	2,000	2,000	2,700	1,500	23.89
増減率(%)	1.2%	16.3%	25.5%	57.7%	
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	156,409	9,024	8,108	3,446	54.02

2. 個別業績予想(平成19年4月1日~平成20年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成19年10月29日発表)	158,000	11,300	10,800	3,000	47.78
今回修正予想(B)	158,900	13,000	12,900	1,800	28.67
増減額(B-A)	900	1,700	2,100	1,200	19.11
増減率(%)	0.6%	15.0%	19.4%		
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	150,242	8,206	7,576	3,763	59.00

3. 業績修正の理由

情報処理機器の売上高が減少するものの、金融機関や製造業向けのシステム開発を中心にソフトウェア・サービスが好調に推移するとともに、プロジェクトマネジメントの強化及び徹底した原価低減や生産性向上により、利益は従来予想を大幅に改善する見通しであります。この結果、営業利益は連結・個別ともに過去最高を更新する見込みであります。

(注) 上記の業績予想は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しており、実際の業績は予想と異なる場合があります。

以上